

平成 30 年度  
豊田中学校  
第 3 学年  
学年通信

志を胸に、新たな一步を踏みだそう！

We want 優

6月25日  
第12号

私たちは「優しさ」「優秀さ」「you(あなた)」がほしい！ 文責 杉田 直樹

## 期末テスト結果より

6月14日(木)に期末テストがありました。受検に直結する定期テスト4回のうち、半分の2回を終えたこととなります。もちろん、テストの結果だけで成績が決まるわけではありませんが、テスト結果は重要な資料となることは言うまでもありません。合計点に一喜一憂するのではなく、各教科のテストで、何ができて何ができていないのかしっかりと把握し、できないことはできるように努力しましょう。授業への取組はどうでしょうか？未来の自分は、今の自分の行動によって生まれます。

一步一步、前進していきましょう！

以下、相対度数分布表と、各教科担任からのコメントを載せておきます。参考にしてください。

### 【国語】

得点	人数	10	20	30	40	50
50	0 ( 0.0)					
40- 49	9 ( 7.3)	■				
30- 39	42 ( 33.9)	■■■■■				
20- 29	39 ( 31.5)	■■■■■				
10- 19	25 ( 20.2)	■■■■■				
0- 9	9 ( 7.3)	■				
対象人数	124人(100.0)	平均点 25.9 最高点 44				

### 【社会】

得点	人数	10	20	30	40	50
50	0 ( 0.0)					
40- 49	34 ( 27.9)	■■■■■				
30- 39	33 ( 27.0)	■■■■■				
20- 29	31 ( 25.4)	■■■■■				
10- 19	16 ( 13.1)	■■■■■				
0- 9	8 ( 6.6)	■				
対象人数	122人(100.0)	平均点 30.1 最高点 47				

### 【数学】

得点	人数	10	20	30	40	50
50	1 ( 0.8)					
40- 49	18 ( 14.8)	■■■■■				
30- 39	44 ( 36.1)	■■■■■				
20- 29	37 ( 30.3)	■■■■■				
10- 19	13 ( 10.7)	■■■■■				
0- 9	9 ( 7.4)	■				
対象人数	122人(100.0)	平均点 28.6 最高点 50				

### 【理科】

得点	人数	10	20	30	40	50
50	0 ( 0.0)					
40- 49	19 ( 15.6)	■■■■■				
30- 39	42 ( 34.4)	■■■■■				
20- 29	33 ( 27.0)	■■■■■				
10- 19	21 ( 17.2)	■■■■■				
0- 9	7 ( 5.7)	■				
対象人数	122人(100.0)	平均点 28.7 最高点 49				

### 【英語】

得点	人数	10	20	30	40	50
50	0 ( 0.0)					
40- 49	8 ( 6.6)	■				
30- 39	23 ( 18.9)	■■■■■				
20- 29	39 ( 32.0)	■■■■■				
10- 19	42 ( 34.4)	■■■■■				
0- 9	10 ( 8.2)	■				
対象人数	122人(100.0)	平均点 22.6 最高点 48				

### 【5教科】

得点	人数	10	20	30	40	50	60
250	0 ( 0.0)						
200- 249	11 ( 9.0)	■					
150- 199	43 ( 35.2)	■■■■■					
100- 149	37 ( 30.3)	■■■■■					
50- 99	26 ( 21.3)	■■■■■					
0- 49	5 ( 4.1)	■					
対象人数	122人(100.0)	平均点 136.0 最高点 226					

# 平成30年度 1学期期末テスト反省 各教科の先生より



<p>国 語</p>	<p>漢文の問題の訓読文を書き下し文に直す問題では、句点「。」を落としたり、「置き字」の扱い方を忘れてしまったりしている人が多くいました。その多くは、返り点（レ点・一二点）のきまりが理解できていただけに、とても残念でした。また、「論語」の中の言葉に関する考えを書く作文問題では、言葉の意味の理解が不十分なために、つじつまの合わない文章になってしまった人もいました。</p> <p>国語科は、覚えなければならない知識が少ない教科ですが、古文や漢文の分野と、文法や漢字をはじめとする言葉に関する事柄の学習では、「覚える」ことを必要とするものも多くあります。覚えることを怠ると、「読むこと」「書くこと」にも支障をきたしてしまうので、言葉に関する知識もきちんと学習し、正しく使えるようになってほしいと思います。</p>
<p>社 会</p>	<p>地理の地形の問題は、前回よりもよくできていたと思います。点を探れるところでしっかり採ることが大切です。一方で、歴史の並び替え問題が難しかったようです。言葉を覚えるだけでなく、歴史的事象がどの時代で起こったのか、また、どのような経緯で起こったのかなどを理解しておくことが大切です。</p> <p>今後は、範囲の広いテストが増えてきます。それぞれの時代の特徴を捉えながら、テーマごとの理解も深めると良いと思います。例えば、「文化」「土地や税制度」「選挙制度」「政治制度」などのテーマがあります。各自復習を進めていきましょう。</p>
<p>数 学</p>	<p>式の展開や因数分解といった計算練習は、今後も継続して行うようにしましょう。中間テストの時より、計算問題ができていない印象をもちました。実際、正答率も50～70%が多く、今回初めて出題した平方根の問題の正答率が80～90%であることと対照的です。計算は、今後学習する平方根のいろいろな計算、2次方程式、関数といった多くの内容で使います。繰り返し練習し、計算方法を確実に身に付けましょう。また、式を用いた証明問題の正答率は7.9%と、このテストでは最も低いものでした。数学的に説明する力こそ、数学を学ぶ上でとても重要な力だと考えます。授業の中で、互いに学び合い、説明し合う活動に積極的に取り組みましょう。</p>
<p>理 科</p>	<p>問題1と2は3年生の学習内容だったためか、正答率が高かったです。理科ワークもきちんと取り組んでいたようです。</p> <p>しかし、問題3の1年生の内容での正答率の低さが気になります。いずれも自習室からの出題なので、これまでの取り組みが甘かった生徒がいたわけですね。重要語句についての定着は悪くありませんでした。特に鏡で反射する光の進み方の作図、地震波の速さや地震発生時刻を求める計算が悪かったです。「圧力」「密度」「濃度」「速さ」「オームの法則」など、計算を必要とする出題は多々あります。ワークやプリントなどを数多く取り組むとよいでしょう。</p>
<p>英 語</p>	<p>難しかったという声を多く聞きましたが…。頑張っけて解けるようになっていこう！英作文の「日本のお土産の紹介」に、一生懸命 Try してくれてよかったです！簡単な英語で構わないので、伝えようとするのが大切です。授業をしても感じますが、英語で伝えるということに、もっと積極的になっていきましょう。</p> <p>受動態・疑問詞+to 不定詞・現在完了(完了)が主な出題の文法項目でした。受動態から能動態、またはその逆の書き換え問題の正答率が低かったように感じます。しっかり復習しておきましょう！</p>